

# オーバルネクストETF情報

2013年1月21日号



TEL 03(5641)5777

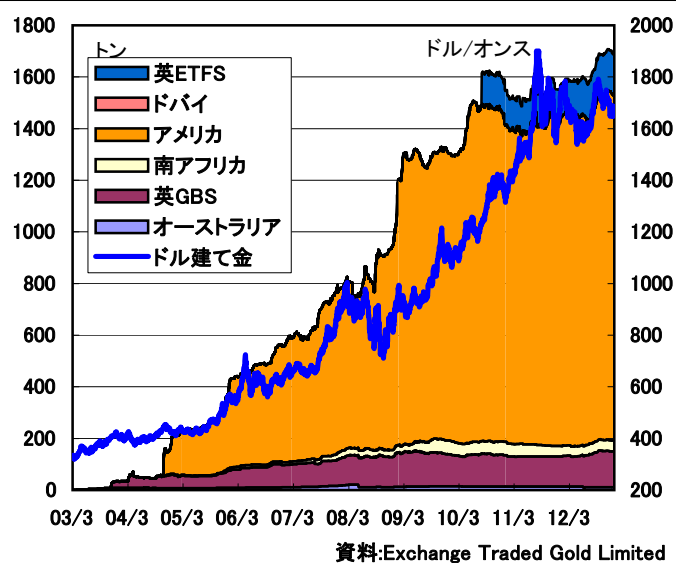
(株) オーバルネクスト  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中  
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 Oval Next Corp.

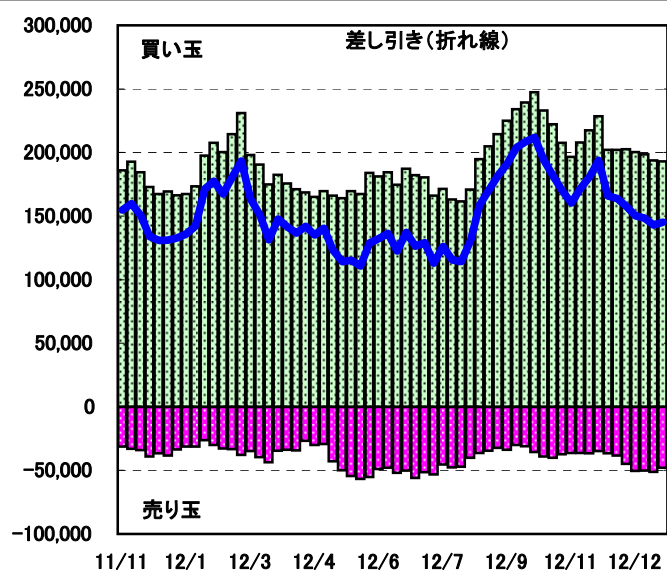
## ETF残高は減少、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



### ■金はETFから投資資金の流出が続く

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、1月15日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは14万5,116枚となり、前週の14万2,808枚から拡大した。今回は手じまい売りが914枚、買い戻しが3,222枚入り、買い越しを2,308枚拡大した。18日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比5.12トン減の1332.61トンとなった。米地区連銀総裁のハト派が追加緩和を主張したが、景気回復の見方などで量的緩和(QE)縮小に対する懸念などが残っている。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。その後は欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが上値を抑える要因になった。ただ米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されたことや、量的緩和第3弾(QE3)決定などが下支え要因になった。2012年は1527.15~1795.65ドルで推移した。

前週は、米国の金融緩和継続の見方などを背景に堅調となった。ただ米国の自動歳出削減と債務上限引き上げ問題に関する協議に対する懸念が残った。債務上限に関しては、下院共和党が3カ月間引き上げる法案を検討しており、今週の焦点になりそうだ。

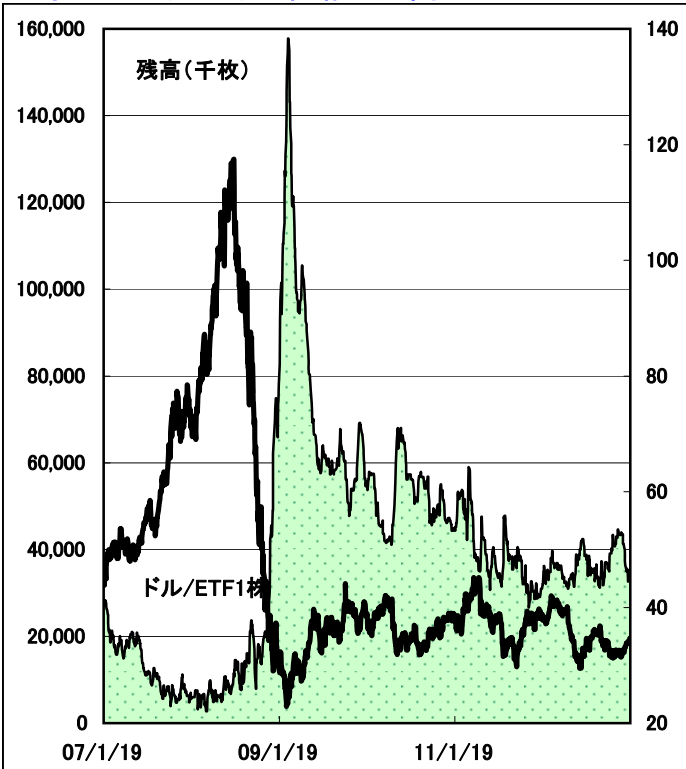
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月21日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

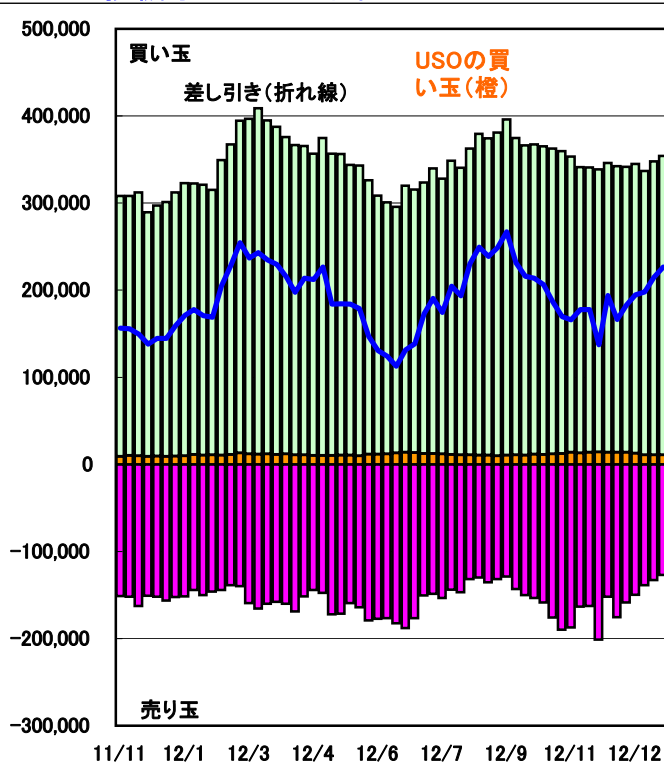
## ETF残高は増加、NY先物買いは拡大

### ●原油ETF(USO)の価格と残高



### ●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



### ■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は1月18日時点で3,470万株となり、前週末比80万株増加した。ニューヨーク原油は、予想外の在庫減少や、好調な経済指標などを受けて堅調となり、昨年9月以来の高値96.04ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は18日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万0,566枚(同275枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、1月15日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は35万4,130枚(前週34万7,860枚)、売り玉は12万7,379枚(同13万3,082枚)で22万6,751枚買い越しとなり、前週の21万4,778枚買い越しから、1万1,973枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の3.1%(同3.1%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が7万2,939枚(同7万6,675枚)、売り玉は5万1,587枚(同4万9,560枚)で2万1,352枚買い越し(同2万7,115枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の2.7%(同2.6%)を占めている。

### 【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
13/1/14	34.28	2,810,009	34,900	10,639		2,000	3/13
13/1/15	33.99	2,792,859	35,400	10,820		2,000	3/13
13/1/16	34.28	3,761,896	35,400	10,820		2,000	3/13
13/1/17	34.67	6,643,932	34,700	10,566		2,000	3/13
13/1/18	34.77	3,997,469	34,700	10,566		2,000	3/13

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

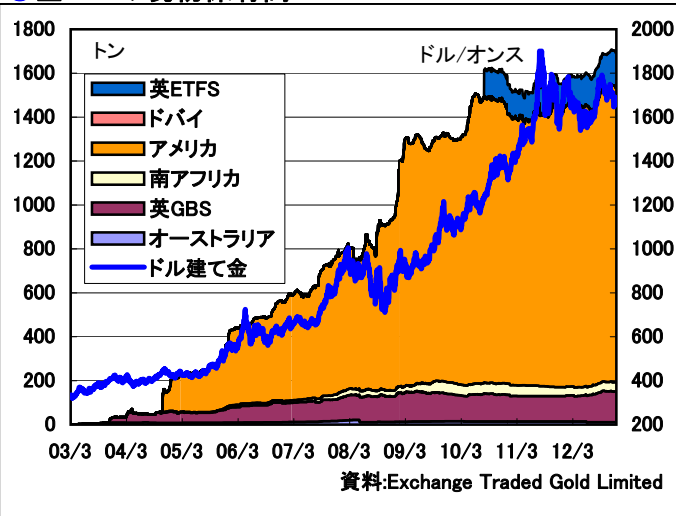
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月21日記)

### <免責事項>

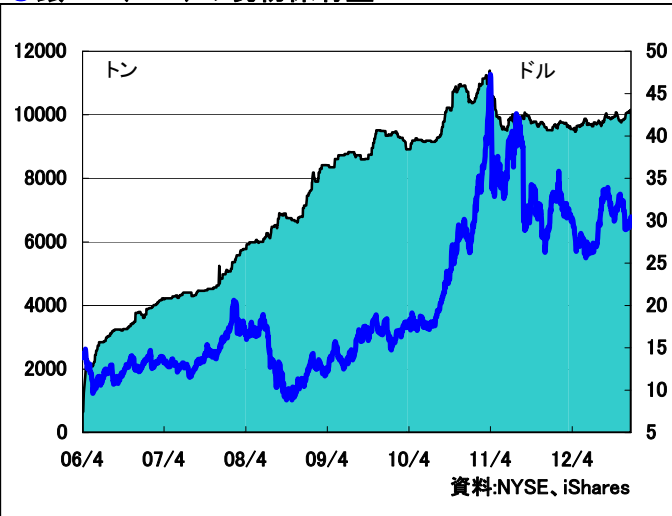
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、1月16日時点で1684.70トンとなり、前週末比3.84トン減少した。米国で3.31トン、英ETFで0.57トン減少し、英GBSで0.04トン増加した。米国の金融緩和継続の見方が戻ったが、世銀が経済成長率見通しを下方修正するなどし、リスク回避の動きなどが売り要因となっている。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比30.08トン増の1万0163.36トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量は、ロンドン(コード:PHAG)が同変わらずの891.26トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同変わらずの572.56トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETF	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
13/01/10	11.16	138.39	158.79	42.45	1337.73	0.00	1688.52	1,674.55
13/01/11	11.16	138.39	158.81	42.45	1337.73	0.00	1688.54	1,662.40
13/01/14	11.16	138.44	158.14	42.45	1337.73	0.00	1687.92	1,668.05
13/01/15	11.16	138.44	158.14	42.45	1336.83	0.00	1687.02	1,679.80
13/01/16	11.16	138.43	158.24	42.45	1334.42	0.00	1684.70	1,679.80

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(16日現物保有は219.04トン)、米ETFセキュリティーズ(16日35.91トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
13/01/10	29.78	9,350,765	10,112.2
13/01/11	29.48	11,625,128	10,133.3
13/01/14	30.04	12,729,425	10,133.3
13/01/15	30.36	8,982,033	10,133.3
13/01/16	30.45	7,381,237	10,163.4

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 16日891.26トン、NY 16日572.56トン)。

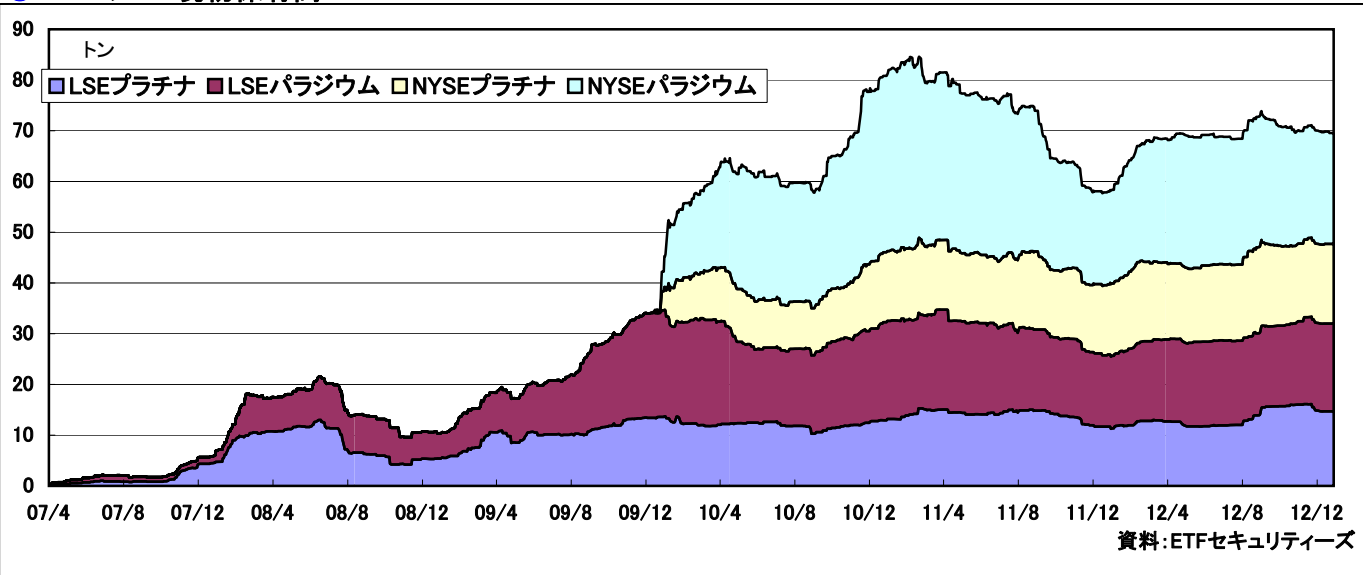
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月17日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

NYのプラチナETFは高値で利益確定の売り

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は16日時点でプラチナが14.72トン、パラジウムが17.26トンとなり、前週末比でプラチナ、パラジウムともに変わらずとなった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は16日時点でそれぞれ15.58トン、21.84トンとなり、前週末比でプラチナが0.15トン減、パラジウムは変わらずとなった。

南アの鉱山会社アングロ・アメリカン・プラチナム(アンプラッツ)の再建計画に鉱山閉鎖などが盛り込まれ、供給不安が高まった。プラチナは一時1700ドル台に上昇したが、景気の先行き懸念も残り、高値で利食い売りが出た。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
13/01/10	14.72	17.26	891.26	170.28	15.73	21.84
13/01/11	14.72	17.26	891.26	170.28	15.73	21.84
13/01/14	14.72	17.26	891.26	170.28	15.73	21.84
13/01/15	14.72	17.26	891.26	170.28	15.73	21.84
13/01/16	14.72	17.26	891.26	170.28	15.58	21.84

単位:トン

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/1月17日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。